第２回　デイサービス金太郎の家　運営推進会議

（認知症対応型通所介護さざんか、地域密着型通所介護やまぶき）

日時：平成 29 年 4 月 12 日（水）14:00～15:00
場所：金太郎の家　第三活動棟
出席者：
利用者の方…1 名　　ご家族の方…1 名
地域の方…1 名　　有識者…1 名
あんしん支援センター…1 名　　出雲市役所…1 名
金太郎の家　所長
　　地域密着型通所介護管理者
　　認知症対応型通所介護管理者

議題
１．通所介護の利用状況、活動状況の報告
２．H29 年度事業計画について
３．災害時、緊急時の対応について
４．苦情、事故、ヒヤリハットについて
５．職員体制について
６．意見交換
７．その他

１．通所介護の利用状況、活動状況の報告

《利用状況について》

認知症対応型通所介護（さざんか）　定員 12 名

地域密着型通所介護（やまぶき）　　定員１３名（H29 年２月 13 日より 13 名に増員）

〇利用件数

	H28 年 10 月	11 月	12 月	H29 年１月	2月	3月
さざんか						
延べ利用人数	延べ 290 人	268 人	262 人	245 人	271 人	301 人
平均利用人数	平均 11.15 人	10.3 人	10.5 人	9.8 人	11.29 人	11.15 人
やまぶき						
延べ利用人数	延べ 312 人	312 人	297 人	289 人	297 人	343 人
平均利用人数	平均１２人	12 人	11.9 人	11.6 人	12.38 人	12.7 人
さざんか	２９人	２８人	28 人	28 人	31 人	34 人
登録人数	内要支援３人	２人	２人	２人	２人	３人
やまぶき	３８人	３７人	37 人	38 人	38 人	38 人
登録人数	内要支援６人	６人	６人	６人	７人	７人

〇介護度別登録者状況（29 年３月現在）

	要支援１	要支援２	要介護１	要介護２	要介護３	要介護４	要介護５	合計	平均介護度
さざんか	１人	２人	12 人	１２人	７人	０人	０人	34 人	1.75
やまぶき	１人	６人	１８人	６人	５人	２人	０人	38 人	1.56

男女比（９月登録分）

認知デイ…男女１７：１７

地域デイ…男女３：３５

〇地域別登録者状況（29 年３月現在）

	斐川町	旧出雲市	平田	松江市（宍道）	合計
さざんか	29 人	２人	３人	０人	３４人
やまぶき	36 人	０人	０人	２人	３８人

〇年齢別登録者状況（29 年３月現在）

	６０代	７０代	８０代	９０代	合計	平均年齢
さざんか	１人	９人	１８人	６人	３４人	83.59 歳
やまぶき	０人	４人	２２人	１２人	３８人	86.37 歳

《活動状況について》
・クッキング、ゲーム、手作業等
　クッキング、大豆のからむき、牛乳パックのゲーム
・外出、畑仕事
　初詣、お花見、畑仕事
・季節の行事
　クリスマスコンサート、餅つき　、正月

その他：ネギ箱作り、周辺散歩、季節の飾り作り等

２．平成 29 年度事業計画について

・別紙事業計画書参照

３．災害時、緊急時の対応について

①避難訓練について
- 消火訓練――初期消火訓練（年２回以上　９月・３月）
- 避難訓練――避難誘導訓練（年２回以上　９月・３月）
- 通報訓練――消防機関(119 番)への通報訓練
- 防災訓練――土砂災害等を想定した訓練（年１回）

＊年１回は消防署立会いの下消火訓練を行う

②避難経路について
《火災の場合》
第１避難場所
さざんか…第１活動棟駐車場
やまぶき…第２活動棟駐車場
第２避難場所
金太郎の家　職員駐車場
《土砂災害の場合》
避難場所
第５活動棟（はらだ荘前の空き地）

③連携機関
・グループホーム萌

４．苦情、事故、ヒヤリハットについて

H28 年１０月～H29 年３月

〇苦情……３件

〇事故……６件

〇ヒヤリハット……２２件

５．職員体制について

・法人全体　職員数　５１名

＊准看護師５名、理学療法士１名、社会福祉士３名、介護福祉士８名、介護支援専門員５名

部門別職員数（兼務あり）

事務員…３名　　介護支援専門員…３名

通所介護…１７名

訪問介護…１５名　厨房職員…５名　　就労支援…７名

福祉移送…５名　　保険外デイ…４名

①職員の配置等

・認知症対応型通所介護

職　種	員　数			備　考
	常　勤	非常勤	１日の員数	
管　理　者	１名		１名／日	※兼務有 ※介護職員のうち介護福祉士　５名
生活相談員	５名	２名	１名／日	
機能訓練指導員	０名	５名	１名／日	
看 護 職 員	０名	４名	２名／日	
介 護 職 員	９名	６名		

・地域密着型通所介護

職　種	員　数			備　考
	常　勤	非常勤	１日の員数	
管　理　者	１名		１名／日	※兼務有 ※介護職員のうち介護福祉士　６名
生活相談員	５名	３名	１名／日	
機能訓練指導員	０名	５名	１名／日	
看 護 職 員	０名	４名	１名／日	
介 護 職 員	１０名	６名	１名／日	

６．その他

・障がい施設建設について

第２回　デイサービス金太郎の家　運営推進会議　議事録

（認知症対応型通所介護さざんか、地域密着型通所介護やまぶき）

日時：平成 29 年４月 12 日（水）14:00～15:00
場所：金太郎の家　第三活動棟
出席者：
利用者の方…1 名　　ご家族の方…1 名
地域の方…1 名　　有識者…1 名
あんしん支援センター…1 名　　出雲市役所…1 名
金太郎の家　所長
　　地域密着型通所介護管理者
　　認知症対応型通所介護管理者

議題

１．通所介護の利用状況、活動状況の報告

《利用状況について》

認知症対応型通所介護（さざんか）　定員 12 名

地域密着型通所介護（やまぶき）　定員１３名（H29 年２月 13 日より 13 名に増員）

〇利用件数

	H28 年 10 月	11 月	12 月	H29 年１月	2月	3月
さざんか						
延べ利用人数	延べ 290 人	268 人	262 人	245 人	271 人	301 人
平均利用人数	平均 11.15 人	10.3 人	10.5 人	9.8 人	11.29 人	11.15 人
やまぶき						
延べ利用人数	延べ 312 人	312 人	297 人	289 人	297 人	343 人
平均利用人数	平均１２人	12 人	11.9 人	11.6 人	12.38 人	12.7 人
さざんか	２９人	２８人	28 人	28 人	31 人	34 人
登録人数	内要支援３人	２人	２人	２人	２人	３人
やまぶき	３８人	３７人	37 人	38 人	38 人	38 人
登録人数	内要支援６人	６人	６人	６人	７人	７人

〇介護度別登録者状況（29 年３月現在）

	要支援１	要支援２	要介護１	要介護２	要介護３	要介護４	要介護５	合計	平均介護度
さざんか	１人	２人	12 人	１２人	７人	０人	０人	34 人	1.75
やまぶき	１人	６人	１８人	６人	５人	２人	０人	38 人	1.56

男女比（９月登録分）
認知デイ…男女１７：１７
地域デイ…男女３：３５

〇地域別登録者状況（29 年３月現在）

	斐川町	旧出雲市	平田	松江市（宍道）	合計
さざんか	29 人	２人	３人	０人	３４人
やまぶき	36 人	０人	０人	２人	３８人

〇年齢別登録者状況（29 年３月現在）

	６０代	７０代	８０代	９０代	合計	平均年齢
さざんか	１人	９人	１８人	６人	３４人	83.59 歳
やまぶき	０人	４人	２２人	１２人	３８人	86.37 歳

《活動状況について》

写真を用いながら、活動状況について説明しました。体操やゲーム、クッキングや季節の飾り作りなど様々な活動を行っています。天気が良ければ、周辺散歩や外出、ドライブ等も積極的に行っています。畑の作業も皆さんいきいきとされています。クリスマスコンサートや餅つき、お正月祝いや節分など、季節ごとの行事も行っています。さざんかでは、男性の利用者の方を中心にお隣のネギ農家のネギ箱作りも、就労支援の方と一緒に行っています。

２．平成 29 年度事業計画について

・別紙事業計画書参照

３．災害時、緊急時の対応について

①避難訓練について　　＊年１回は消防署立会いの下消火訓練を行う

- 消火訓練――初期消火訓練（年２回以上　９月・３月）
- 避難訓練――避難誘導訓練（年２回以上　９月・３月）
- 通報訓練――消防機関(119 番)への通報訓練
- 防災訓練――土砂災害等を想定した訓練（年１回）

②避難経路について

《火災の場合》

第１避難場所　　第２避難場所

さざんか…第１活動棟駐車場　　金太郎の家　職員駐車場

やまぶき…第２活動棟駐車場

《土砂災害の場合》

避難場所　第５活動棟（はらだ荘前の空き地）

③連携機関

グループホーム萌様と連携して、何かあればお互いに避難場所になったり、協力して対応していく。

４．苦情、事故、ヒヤリハットについて

H28 年１０月～H29 年３月

〇苦情……３件

〇事故……６件

〇ヒヤリハット……２２件

５．職員体制について

・法人全体　職員数　５１名

＊准看護師５名、理学療法士１名、社会福祉士５名、介護福祉士１５名、介護支援専門員７名

部門別職員数（兼務あり）

本部…３名　　介護支援事業所…３名

通所介護事業所…１７名

訪問介護事業所…１５名　福祉移送…５名　　就労支援事業所…７名

厨房職員…５名　　保険外デイ事業所…４名

６．その他

・障がい施設建設について

７．意見交換

市役所の方より

・細かくいろいろな事業をしておられると、なかなか区別がつきづらくて大変そう。

・事故については、トラブルにならないように賠償責任等について契約書にうたっているところが多い。これからも事故報告書はきちんとあげるようにされたらいいと思う。

⇒所長より　小さな転倒や滑落等もヒヤリハットや事故報告にあげるようにしている。事業所の駐車場で転倒され手を怪我されたケースは市にも報告させてもらった。

あんしん支援センターの方より

・避難訓練を行った際は、実際にどれくらい時間がかかったのか？

⇒デイ管理者より　活動棟から前の駐車場（第１避難場所）に移動したのみだったため、５分くらいで完了した。

有識者の方より

・やまぶきは女性の利用者の方が多いということだが、そこでなにかトラブルは生じないか？服装を気にされてプレッシャーになっているようなことはないか？

⇒デイ管理者より

・相性が合わない利用者の方もおられるので、席順を工夫したりどうしても難しい場合は、ケアマネと相談して曜日を変える等して対応している。

利用者代表の方より

服装がプレッシャーになっているようなことはない。

・発熱があった時、家族が迎えに来れないときはどういった対応をしておられるのか？
⇒デイ管理者より
　・ご家族やケアマネと連絡を取り、デイから職員付き添いで医療機関に行ってもらう等の対応をしている。

・社会福祉法人が地域貢献活動に重きを置くように指導があり、みんな模索している中で、金太郎の家は集いの場等をはじめ、これだけたくさんしておられることはすばらしい。

地域の方より
・近所でいつも熱心にされているなと思っている。理念を持ってやっておられ、感心している。

ご家族代表の方より
・最初は認知症の母がこちらにお世話になり、思いがけず障がいを持つ姉も就労支援の方を利用させてもらっている。母はデイに行くようになってからとても元気になった。母の硬膜下血腫を見つけてくれたのもこちらだし、姉もこちらの職員さんと接するうちに人を信じることができるようになった。もらった工賃でお弁当代を自分で出せるようになり、最近は化粧水も自分で買っていた。とても嬉しい。今まで２人でぎりぎりの生活を送っていたので、地獄から天国になったようで、とても感謝している。